

## 第 1 回 SATOYAMA フォーラムに参加しました (2023/12/12)

テーマ：イオン防災環境都市創生共同研究部門、災害科学  
 会場：国連大学 ウ・タント国際会議場（東京都渋谷区）

2023 年 12 月 12 日（火）、国連大学 ウ・タント国際会議場で第 1 回 SATOYAMA フォーラムが開催され、活動報告とパネルディスカッションが行われました。当フォーラムは、「里山が持つ新たな価値創造＝ネイチャーポジティブとウェルビーイング」をテーマに、当研究所が共同研究を行うイオン環境財団の主催で初めて行われました。フォーラムでは、イオン環境財団が共同研究を行う5つの大学の活動が紹介され、里山の課題や可能性について研究者や学生たちが語り合う場となりました。

第 1 部では地球環境戦略研究機関（IGES）理事長武内和彦氏の基調講演の後に、京都大学、千葉大学、東京大学、東北大学、早稲田大学の研究者らによるパネルディスカッションが行われ、当研究所から今村文彦教授（津波工学研究分野 兼 イオン防災環境都市創生共同研究部門）が参加しました。イオン防災環境都市再生共同研究部門での2年間の活動を報告し、今後の都市での緑化の役割を議論し、SATOYAMA や健康などとの連携について話し合いました。第 2 部では、各大学の研究員や大学生の成果発表が行われ、新家杏奈助教（イオン防災環境都市創生共同研究部門）が参加し、どんぐり拾いや苗守活動について紹介しました。会場では、各活動に関するパネル展示も行われました。



第 1 部の様子



第 2 部の様子



各大学の活動に関するパネル展示（東北大学）

文責：今村文彦、新家杏奈（イオン防災環境都市創生共同研究部門）